
INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO **iDWR**

東京都感染症情報センター

東京都感染症週報

2009年第49週
(11月30日～12月6日)

* 2009年12月9日現在の情報により作成しています。
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>

平成21(2009)年12月10日発行

編集・発行

東京都健康安全研究センター疫学情報室

電話：03-3363-3213(直通)

FAX：03-5332-7365

e-mail：idsc@tokyo-eiken.go.jp

全数把握対象疾患 報告数 2009年49週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)				全国(診断週)		
		46週	47週	48週	49週	年累計	49週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	急性灰白髄炎							
	結核	88	68	48	50	3785	331	24303
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群 *1 鳥インフルエンザ (H5N1)							
三類	コレラ					3		16
	細菌性赤痢	4		1	2	46	5	173
	腸管出血性大腸菌感染症	6	3	3	3	304	36	3720
	腸チフス					10		28
	バラチフス				1	12		25
四類	E型肝炎					6		48
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎	1	1			22		106
	エキノコックス症					1		23
	黄熱							
	オウム病					1		20
	オムスク出血熱							
	回帰熱							
	キャサナル森林病							
	Q熱					1		2
	狂犬病							
	コクシジオイデス症					1		2
	サル痘							
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	つつが虫病	1			3	7	43	344
	デング熱			1		32		86
	東部ウマ脳炎							
	鳥インフルエンザ (H5N1を除く)							
	ニパウイルス感染症							
	日本紅斑熱						1	122
	日本脳炎							2
	発しんチフス							
	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
	ブルセラ症					1		2
	ベネズエラウマ脳炎							
	ヘンドラウイルス感染症							
	ボツリヌス症							
	マラリア				1	26		54
野兔病								
ライム病					1		7	
リッサウイルス感染症								
リフトバレー熱								
類鼻疽								
レジオネラ症	2	1	1	2	51	11	640	
レプトスピラ症							11	
ロッキー山紅斑熱								

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		46週	47週	48週	49週	年累計	49週	年累計
五類 (全数届出)	アメーバ赤痢	1	1	2	3	130	17	711
	ウイルス性肝炎 (A型・E型を除く)		1		1	33	1	200
	急性脳炎 *2	1	3	2		41	10	419
	クリプトスポリジウム症	1		1		4		16
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1	2		1	18		131
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症					9	1	97
	後天性免疫不全症候群	7	14	6	10	444	11	1295
	ジアルジア症		1			22	2	70
	髄膜炎菌性髄膜炎					1		10
	先天性風しん症候群							1
	梅毒	2	2	1	6	182	9	628
	破傷風	1				7		106
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症					13		98
	風しん					18		142
麻しん	2	2			110	3	718	
新型※	新型インフルエンザ ※2 ※3	—	—	—	—	1187	—	5038
2009/12/9計								

*1 病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

*2 ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介性脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

※新型インフルエンザ等感染症 ※2 2009年4月28日に指定された。2009年4月28日から7月23日の期間は全数届出。

2009年7月24日から8月24日の期間は集団発生事例に関連した届出。

※3全国集計は7月24日6:00現在の国内発生累計値(検査対象者を含まない。)

(全数把握対象疾患のコメント)

〈二類感染症〉

結核 50件 肺結核34件、その他の結核14件、肺結核及びその他の結核2件で、推定感染地は国内46件、国内及び国外2件、ネパール1件、中国1件、年齢は5歳未満1件、10歳代1件、20歳代6件、30歳代11件、40歳代3件、50歳代4件、60歳代7件、70歳代8件、80歳代8件、90歳代1件であった。

〈三類感染症〉

細菌性赤痢 2件 菌種はどちらもソンネで、推定感染地はインド1件、ベトナム1件、推定感染経路は飲食物による経口感染であった。

腸管出血性大腸菌感染症 3件 患者1件、無症状病原体保有者2件。血清型・毒素型は3件全てO157(VT2)で、そのうちの2件は同居家族である。年齢は40歳代2件、70歳代1件であった。

パラチフス 1件 患者で、推定感染地はインド、推定感染経路は飲食物による経口感染であった。

〈四類感染症〉

つつが虫病 3件 推定感染地は島しょ地域であった。

マラリア 1件 熱帯熱マラリアで、推定感染地はウガンダであった。

レジオネラ症 2件 どちらも肺炎型で、年齢は60歳代1件、70歳代1件。推定感染地は国内で、推定感染経路は水系感染(浴場)1件、その他(不明)1件である。

〈五類感染症〉

アメーバ赤痢 3件 全て腸管アメーバ症で、推定感染地は国内、推定感染経路は性的接触(異性間)1件、その他(不明)2件であった。

ウイルス性肝炎 1件 B型で、推定感染地は国内、感染経路はその他(不明)であった。

クロイツフェルト・ヤコブ病 1件 古典型CJDで、年齢は70歳代であった。

後天性免疫不全症候群 10件 無症候キャリア5件、AIDS2件、その他3件。無症候キャリアおよびその他の年齢は10歳代1件、20歳代2件、30歳代1件、40歳代3件、60歳代1件、AIDS患者の年齢は60歳代1件、70歳代1件である。推定感染地は国内9件、不明1件、推定感染経路は性的接触7件(同性間5件、異性間2件)、不明3件であった。

梅毒 6件 早期顕症梅毒Ⅱ期5件、無症候1件で、全て推定感染地は国内、推定感染経路は性的接触(同性間4件、異性間2件)であった。

定点把握対象疾患 報告数 2009年49週

定点種別	対象疾患	2009年					報告 医療 機関数	定点 医療 機関数
		46週	47週	48週	49週 (定点当たり)			
小児科	RSウイルス感染症	15	35	20	19	0.13	148	150
	咽頭結膜熱	14	19	12	9	0.06		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	138	105	105	156	1.05		
	感染性胃腸炎	431	474	514	733	4.95		
	水痘	93	107	143	185	1.25		
	手足口病	42	46	37	55	0.37		
	伝染性紅斑	8	13	14	18	0.12		
	突発性発しん	74	76	55	89	0.60		
	百日咳	5	3	1	4	0.03		
	ヘルパンギーナ	15	11	19	22	0.15		
	流行性耳下腺炎	115	79	96	100	0.68		
	不明発しん症 (注1)	4	14	7	11	0.07		
MCLS(川崎病) (注1)	4	0	1	2	0.01			
インフルエンザ	インフルエンザ (注2)	7,119	6,905	6,065	4,705	16.39	287	290
眼科	急性出血性結膜炎	2	1	1	1	0.03	39	39
	流行性角結膜炎	5	23	6	18	0.46		
基幹	細菌性髄膜炎 (注3)	1	0	1	2	0.09	23	24
	無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0.00		
	マイコプラズマ肺炎	7	3	2	6	0.26		
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	1	0	2	0	0.00		
2009/12/9集計								

(注1) 不明発しん症、MCLS(川崎病)は東京都が独自に指定する疾患である。

(注2) 鳥インフルエンザ感染症を除く。

(注3) 髄膜炎菌性髄膜炎を除く。

風しん、麻しん、成人麻しんは2008年第1週より全数把握対象疾患に変更。

(定点把握対象疾患のコメント)

- ・感染性胃腸炎の定点当たり報告数は4週連続して増加した。過去5年平均の同時期と比較して少ないが、例年流行する時期であり、今後の動向に注意が必要である。
- ・インフルエンザの定点当たり報告数は5週連続して減少した。しかし依然として警報が出ている状況であり、注意が必要である。

(定点医療機関からのコメント)

目黒区保健所管内定点医療機関

- ・流行性角結膜炎: 患者2名。同一家族内発症である。

多摩立川保健所管内定点医療機関

- ・アデノウイルス感染症: 4歳児と5歳児。

* インフルエンザに関するコメントは13～14頁にまとめて記載しました。

定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2009年49週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
～5か月	2			4	1			2		
～11か月	9	1		33	6	4	2	35		
1歳	7	1	2	106	26	21	1	46		7
2歳	1		2	59	28	6	3	5		1
3歳		3	14	67	33	9	4	1		
4歳		2	13	52	32	8	1			4
5歳		2	26	63	26	4	1			3
6歳			33	49	18	2				2
7歳			24	35	8		3		1	
8歳			15	40	2	1	2			1
9歳			4	27	2					
10～14歳			15	68	2					
15～19歳				17	1		1			2
20～29歳			8	113					3	2
30～39歳										
40～49歳										
50～59歳										
60～69歳										
70～79歳										
80歳以上										
合計	19	9	156	733	185	55	18	89	4	22
先週比	-1	-3	51	219	42	18	4	34	3	3

注：小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性耳下腺炎	不明発しん症	MCLS(川崎病)	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎
～5か月				15		
～11か月		3	1	48		
1歳	4	4	1	128		1
2歳	8	2		186		1
3歳	14			217		
4歳	23	2		338		1
5歳	14			349		1
6歳	10			366		
7歳	4			317		
8歳	10			288		
9歳	2			246		
10～14歳	6			849		1
15～19歳	2			396		1
20～29歳	3			352		3
30～39歳				313	1	5
40～49歳				187		1
50～59歳				70		1
60～69歳				23		
70～79歳				13		2
80歳以上				4		
合計	100	11	2	4705	1	18
先週比	4	4	1	-1360		12

注：小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

全数把握対象疾患 (風しん、麻しん)報告数

【年齢階級別】 2009年49週

	風しん	麻しん
0歳		
1歳		
2歳		
3歳		
4歳		
5歳		
6歳		
7歳		
8歳		
9歳		
10～14歳		
15～19歳		
20～29歳		
30～39歳		
40～49歳		
50～59歳		
60～69歳		
70～79歳		
80歳以上		
合計	0	0

定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2009年49週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
千代田				1				1		
中央区				8				4		
みなと	3		2	26	9	8		4	1	
新宿区	1	2	2	17	1			2		
文京			2	4						
台東	2			16	4		1	3		
墨田区	2		1	7	1	1		5		
江東区	1		6	40	3			5		1
品川区		2	5	37	7	5	1			1
目黒区				6	1	1				
大田区	2		4	60	5	7	2	5	3	5
世田谷			10	41	10	3		3		1
渋谷区			1	10	18		2	2		
中野区	1		9	35	6	1	3	4		1
杉並			9	53	2		1	3		
池袋			2	16	3		1	1		1
北区			2	12		1	1	1		
荒川区		1	3	25		3		2		1
板橋区				15				1		
練馬区			7	13	8			2		
足立			1	31		12		6		
葛飾区			2	17	5	4		4		1
江戸川	2		13	14	7	2		2		1
八王子市			25	37	12	1	1	4		
西多摩		1	1	27	6			4		1
南多摩	1		5	23	6			3		2
町田			37	68	44	1	4	6		6
多摩立川			2	18	5	1		1		
多摩府中	1		1	11		2	1	6		
多摩小平	3	3	4	45	22	2		5		
島しょ										
東京都合計	19	9	156	733	185	55	18	89	4	22

全数把握対象疾患
(風しん、麻しん)報告数

【保健所別】 2009年49週

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	不明 発しん症	MCLS (川崎病)	インフルエ ンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田				15		
中央区				21		2
みなと	3			102		
新宿区		1		132		
文京				72		1
台東	1			41		
墨田区	1			87		
江東区	8	1		162		
品川区				120		1
目黒区				32		2
大田区				309		3
世田谷	4	1		251		2
渋谷区				85		
中野区	1			115		
杉並				208		
池袋				66		1
北区	1			124		
荒川区		1		51		1
板橋区	3		1	85		1
練馬区	4			194		2
足立	1			183		1
葛飾区	11	1		203		
江戸川	6			247		
八王子市	10	3		218		
西多摩	9			168		
南多摩	1			192		
町田	20	3		326		
多摩立川	1			135		
多摩府中	5			346	1	
多摩小平	10		1	379		1
島しょ				36		

	風しん	麻しん
千代田		
中央区		
みなと		
新宿区		
文京		
台東		
墨田区		
江東区		
品川区		
目黒区		
大田区		
世田谷		
渋谷区		
中野区		
杉並		
池袋		
北区		
荒川区		
板橋区		
練馬区		
足立		
葛飾区		
江戸川		
八王子市		
西多摩		
南多摩		
町田		
多摩立川		
多摩府中		
多摩小平		
島しょ		

東京都合計	100	11	2	4,705	1	18
-------	-----	----	---	-------	---	----

東京都合計	0	0
-------	---	---

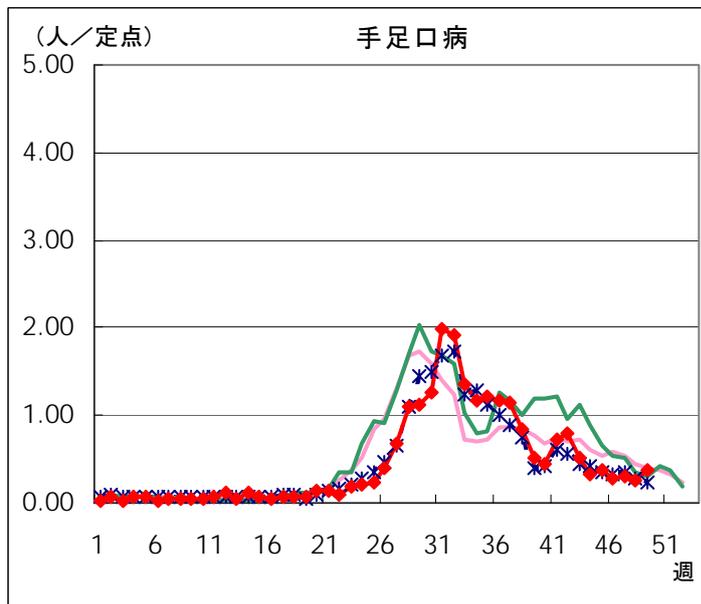
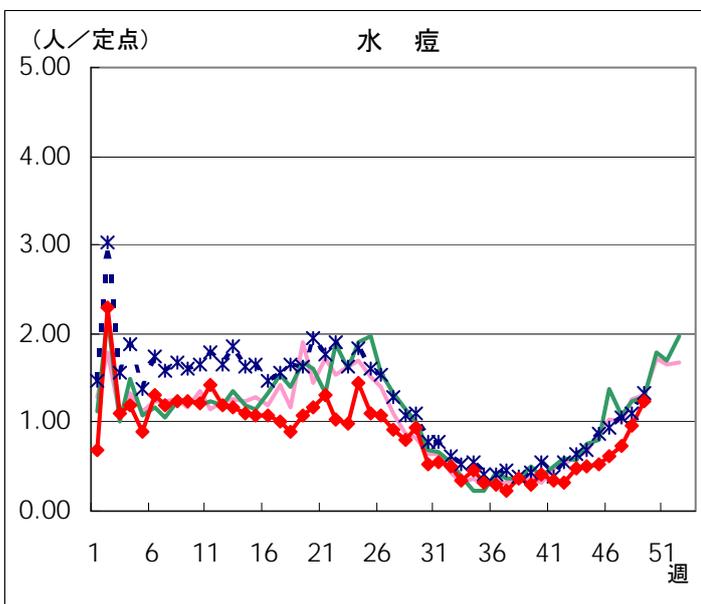
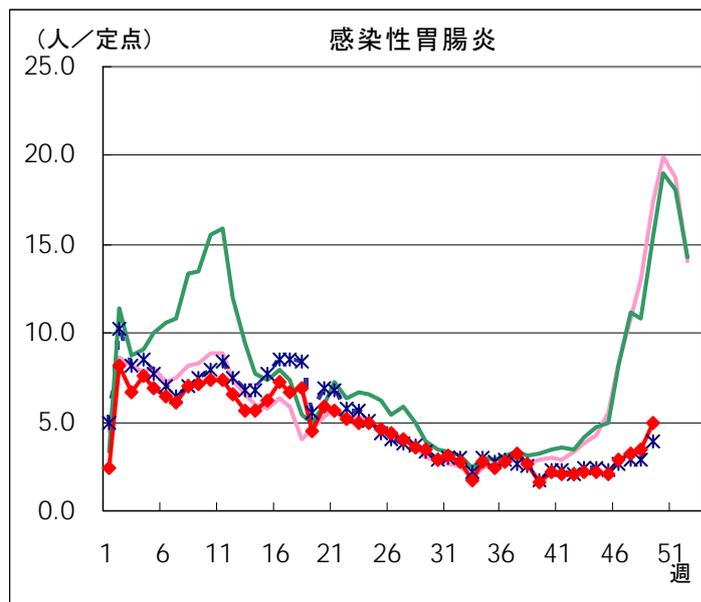
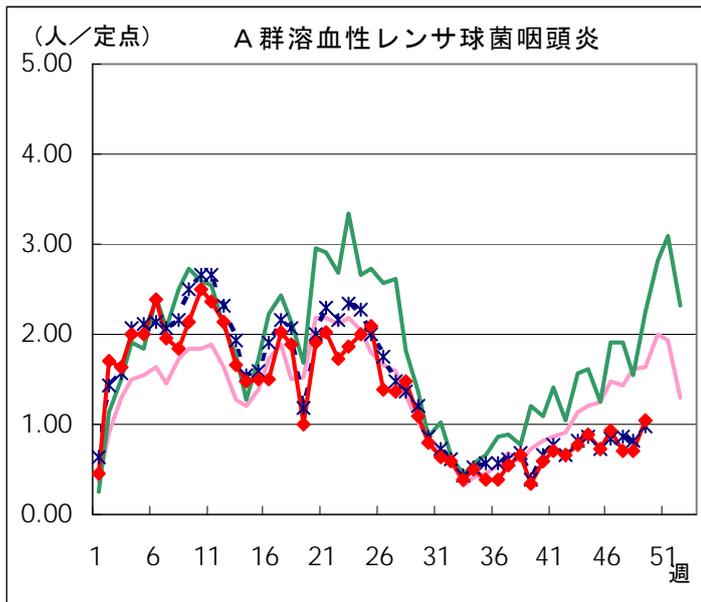
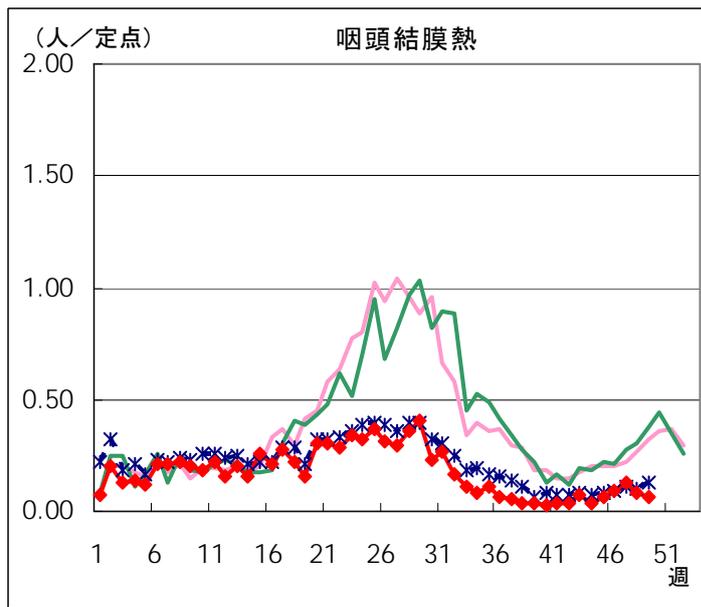
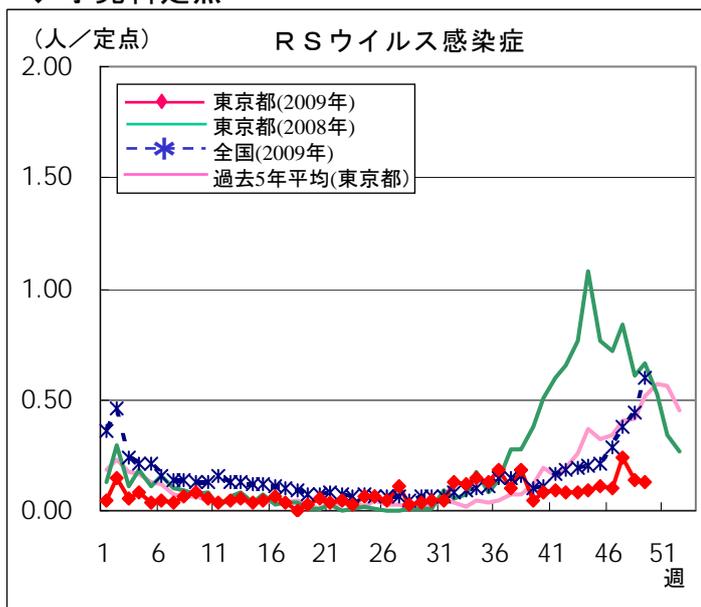
定点把握対象疾患 報告数【保健所別・定点当たり】 2009年49週

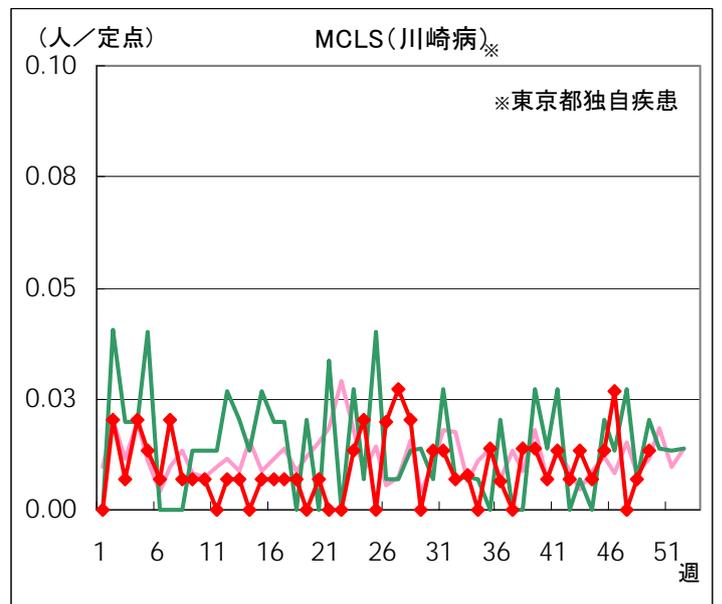
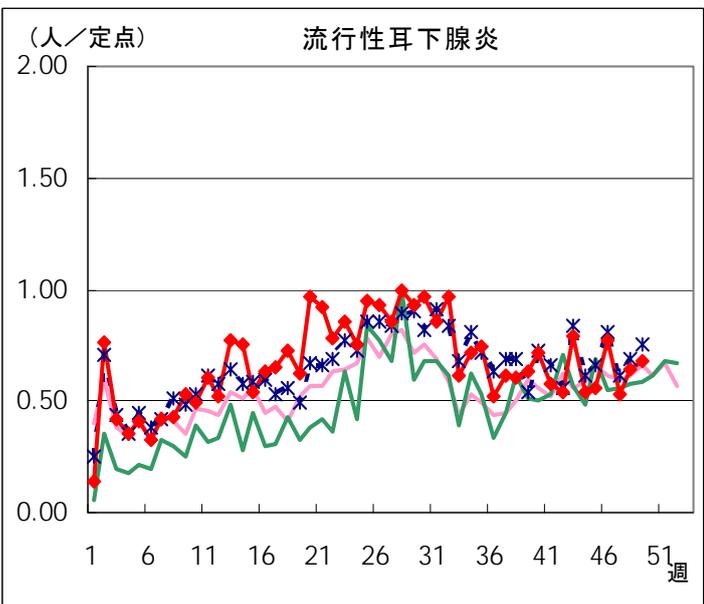
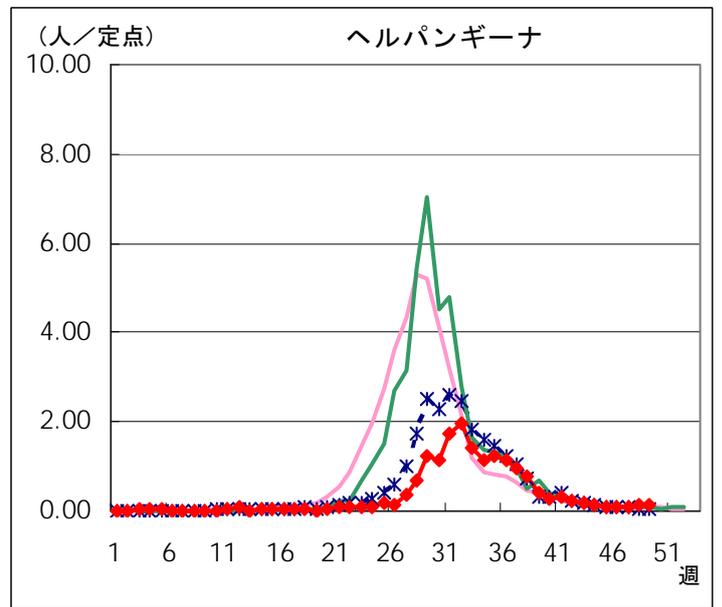
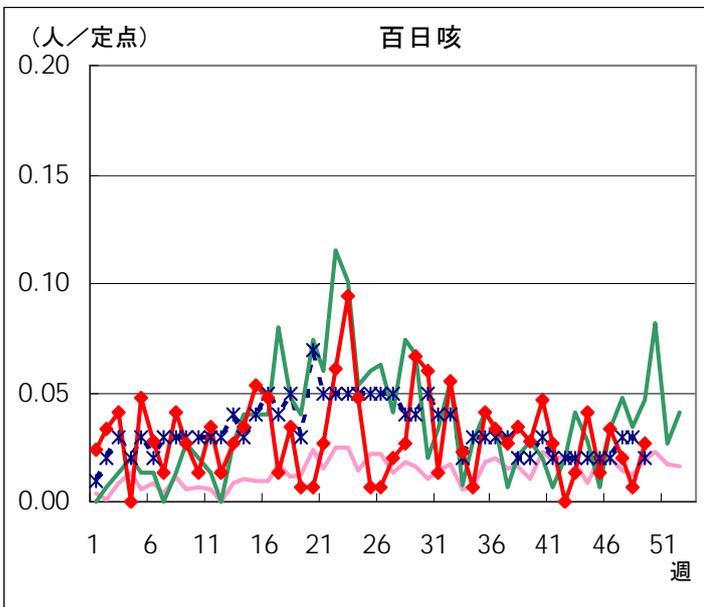
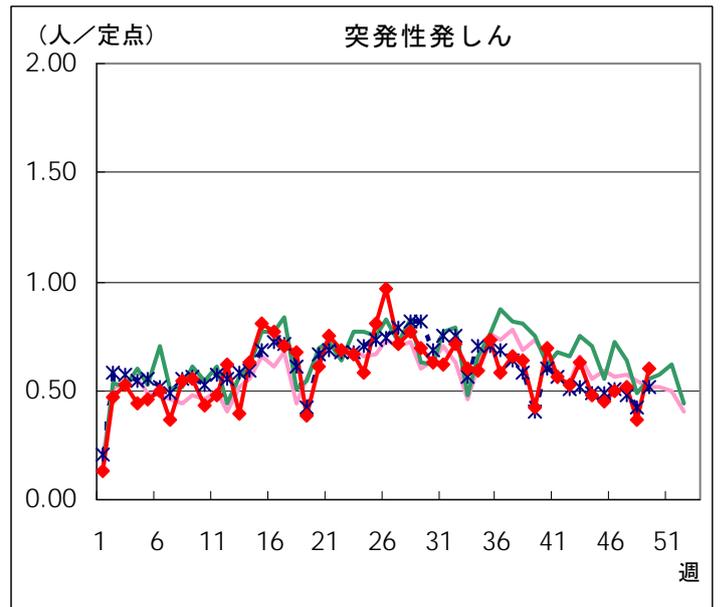
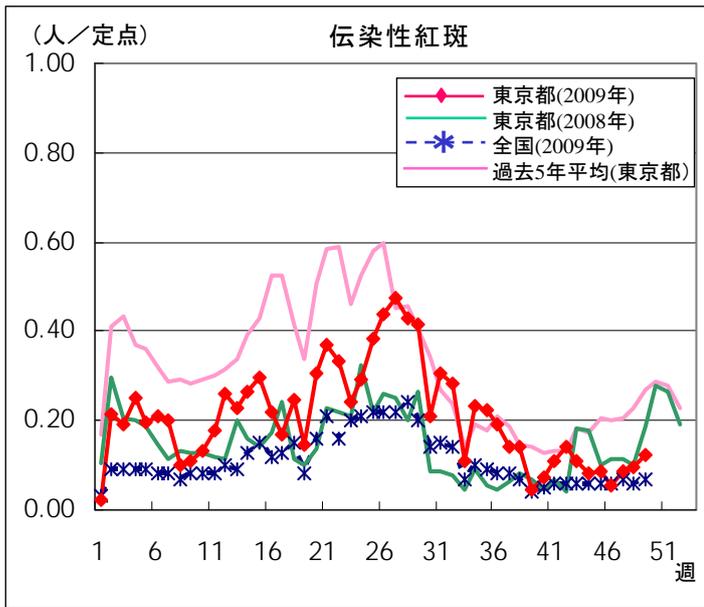
定点種別	小児科									
	RS ウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ
千代田				0.25				0.25		
中央区				4.00				2.00		
みなと	0.50		0.33	4.33	1.50	1.33		0.67	0.17	
新宿区	0.17	0.33	0.33	2.83	0.17			0.33		
文京			0.67	1.33						
台東	0.67			5.33	1.33		0.33	1.00		
墨田区	0.67		0.33	2.33	0.33	0.33		1.67		
江東区	0.25		1.50	10.00	0.75			1.25		0.25
品川区		0.33	0.83	6.17	1.17	0.83	0.17			0.17
目黒区				2.00	0.33	0.33				
大田区	0.22		0.44	6.67	0.56	0.78	0.22	0.56	0.33	0.56
世田谷			1.25	5.13	1.25	0.38		0.38		0.13
渋谷区			0.25	2.50	4.50		0.50	0.50		
中野区	0.17		1.50	5.83	1.00	0.17	0.50	0.67		0.17
杉並			1.50	8.83	0.33		0.17	0.50		
池袋			0.40	3.20	0.60		0.20	0.20		0.20
北区			0.50	3.00		0.25	0.25	0.25		
荒川区		0.50	1.50	12.50		1.50		1.00		0.50
板橋区				2.50				0.17		
練馬区			1.40	2.60	1.60			0.40		
足立			0.20	6.20		2.40		1.20		
葛飾区			0.50	4.25	1.25	1.00		1.00		0.25
江戸川	0.40		2.60	2.80	1.40	0.40		0.40		0.20
八王子市			6.25	9.25	3.00	0.25	0.25	1.00		
西多摩		0.20	0.20	5.40	1.20			0.80		0.20
南多摩	0.25		1.25	5.75	1.50			0.75		0.50
町田			9.25	17.00	11.00	0.25	1.00	1.50		1.50
多摩立川			0.33	3.00	0.83	0.17		0.17		
多摩府中	0.11		0.11	1.22		0.22	0.11	0.67		
多摩小平	0.50	0.50	0.67	7.50	3.67	0.33		0.83		
島しょ										
東京都	0.13	0.06	1.05	4.95	1.25	0.37	0.12	0.60	0.03	0.15

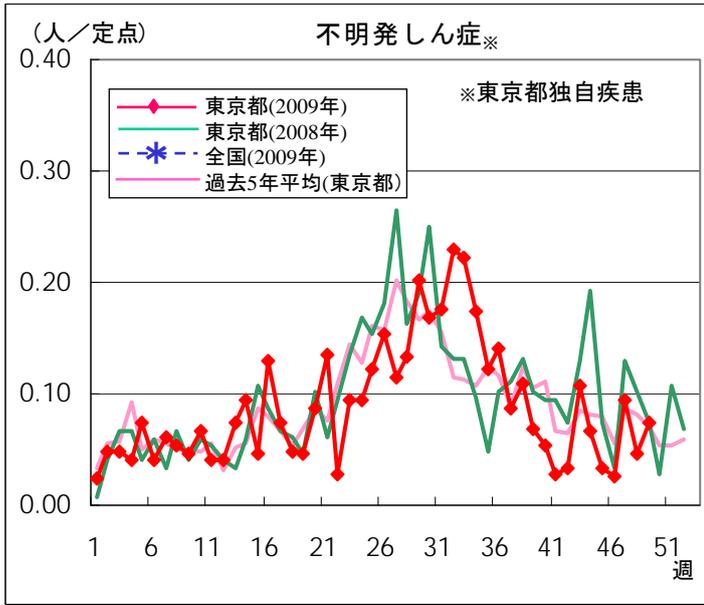
定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	不明 発しん症	MCLS (川崎病)	インフルエ ンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田				3.00		
中央区				7.00		2.00
みなと	0.50			12.75		
新宿区		0.17		14.67		
文京				14.40		1.00
台東	0.33			8.20		
墨田区	0.33			14.50		
江東区	2.00	0.25		18.00		
品川区				12.00		1.00
目黒区				5.33		2.00
大田区				19.31		1.50
世田谷	0.50	0.13		15.69		1.00
渋谷区				14.17		
中野区	0.17			12.78		
杉並				17.33		
池袋				8.25		
北区	0.25			15.50		
荒川区		0.50		12.75		1.00
板橋区	0.50		0.17	7.08		0.50
練馬区	0.80			16.17		1.00
足立	0.20			15.25		0.50
葛飾区	2.75	0.25		22.56		
江戸川	1.20			22.45		
八王子市	2.50	0.75		21.80		
西多摩	1.80			18.67		
南多摩	0.25			21.33		
町田	5.00	0.75		36.22		
多摩立川	0.17			10.38		
多摩府中	0.56			17.30	0.33	
多摩小平	1.67		0.17	27.07		0.50
島しょ				18.00		
東京都	0.68	0.07	0.01	16.39	0.03	0.46

定点把握対象疾患 報告数【週別発生状況】 2009年49週現在

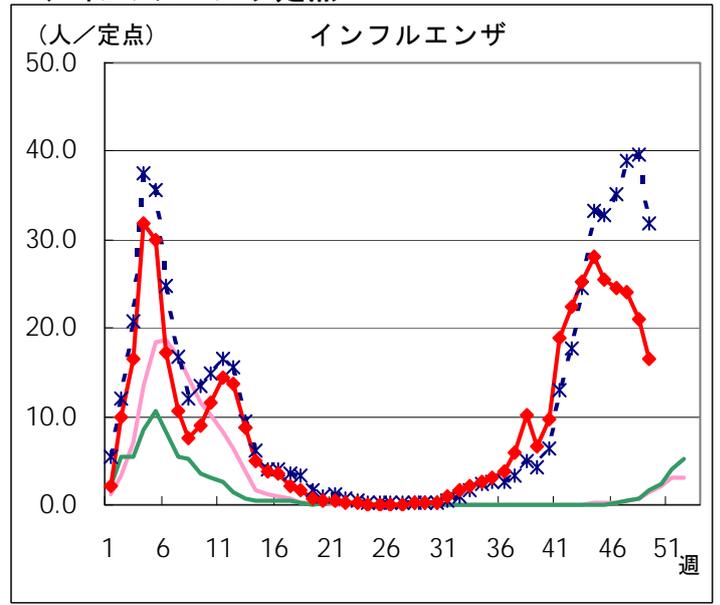
◆ 小児科定点



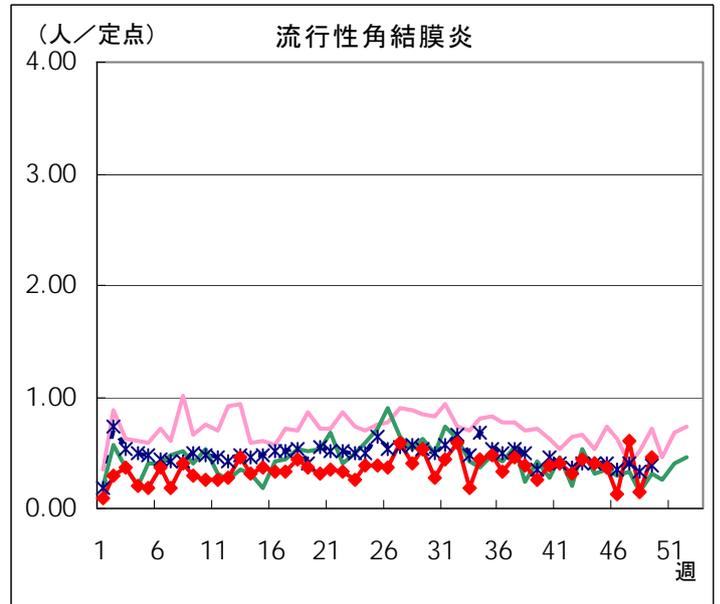
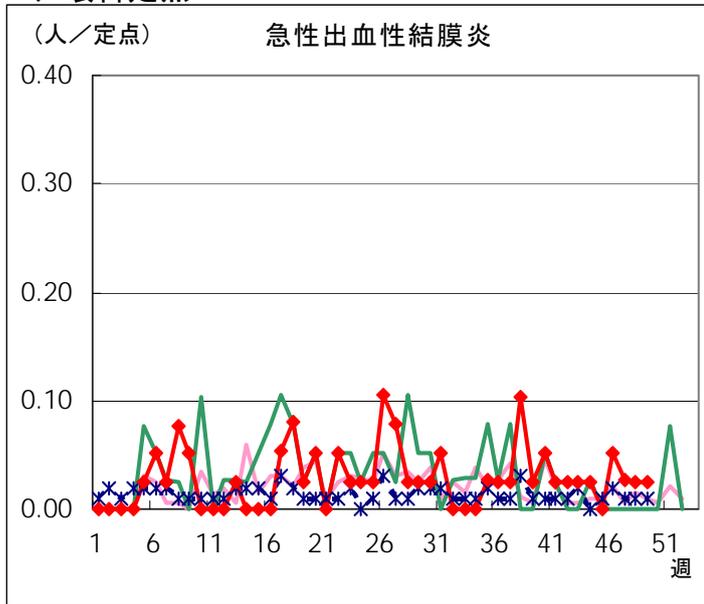




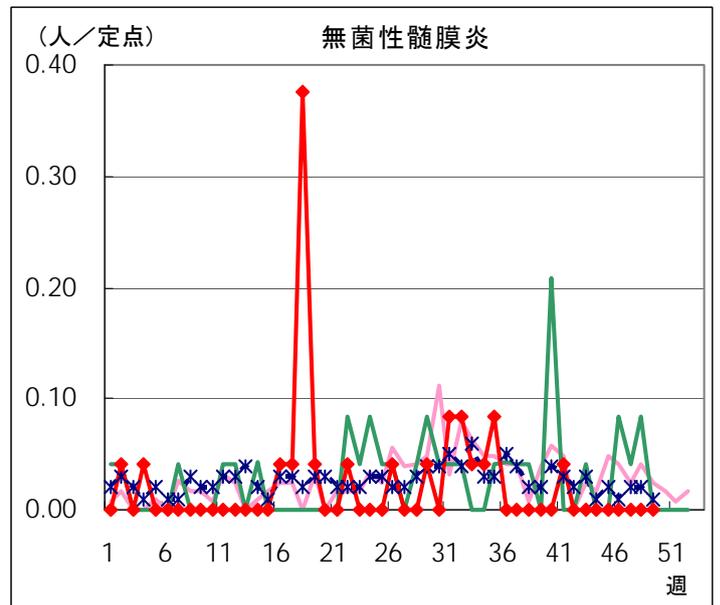
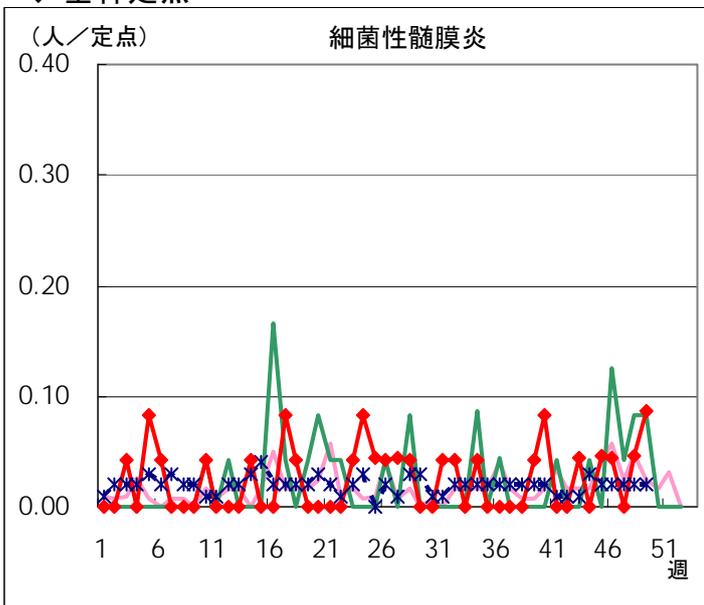
◆ インフルエンザ定点

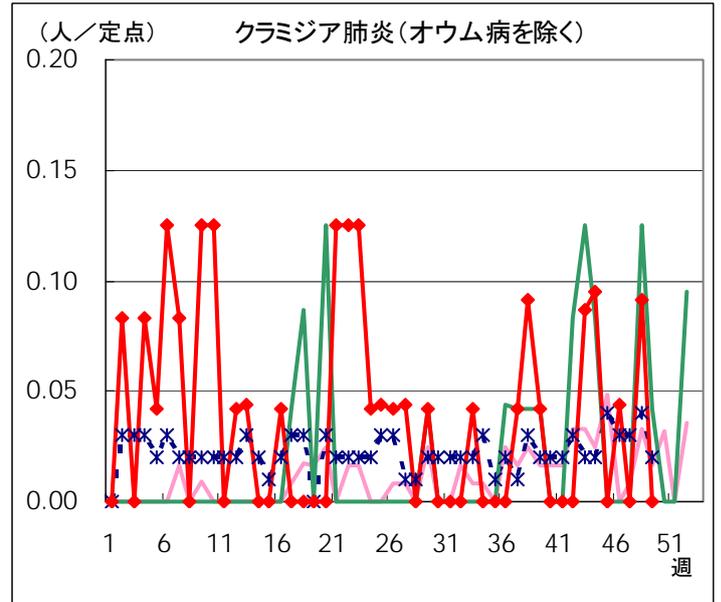
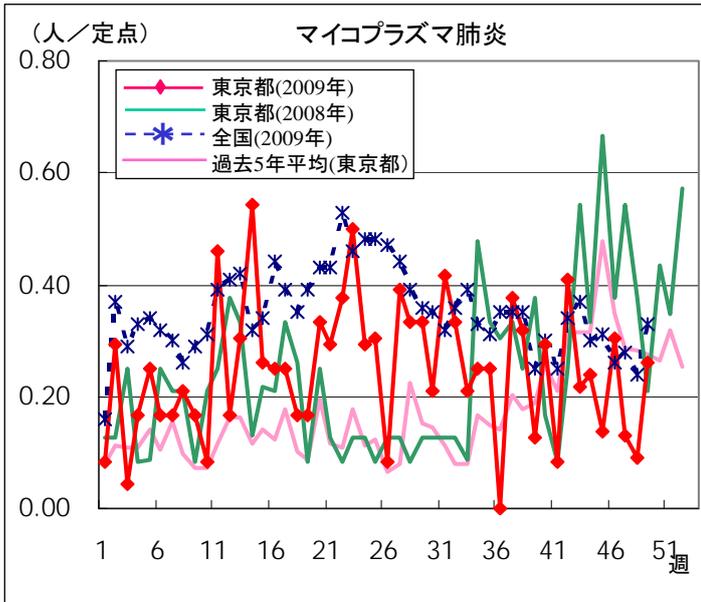


◆ 眼科定点

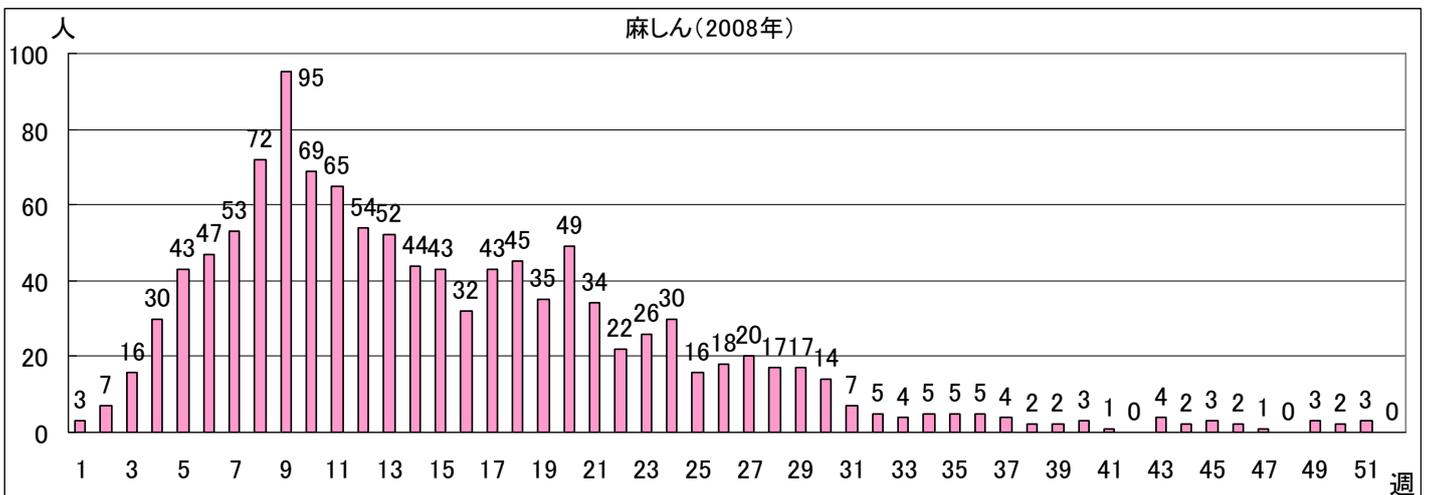
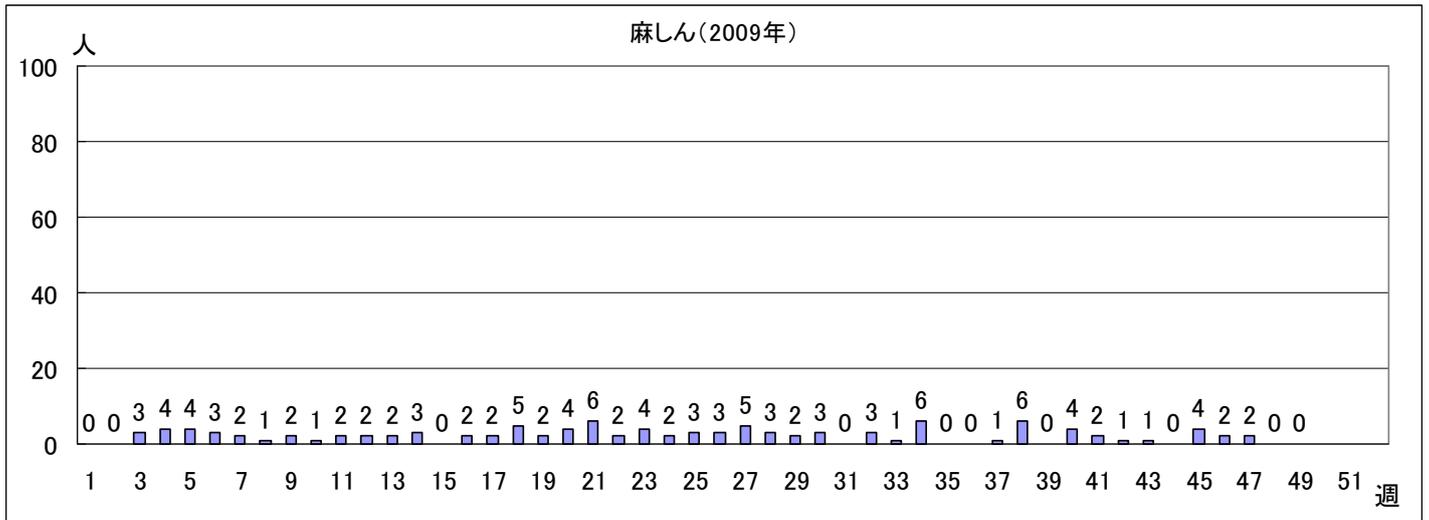


◆ 基幹定点





全数把握対象疾患 報告数【週別保健所受理状況】 2009年49週現在



定点医療機関からのインフルエンザに関するコメント

各定点医療機関から、迅速診断キットを用いた検査の結果等に関わるコメントをいただきましたので、コメントのあった医療機関ごとに下表にまとめました。

管轄保健所名	インフルエンザ 迅速診断結果		定点医療機関からのコメント
	A	B	
みなと	13		
	17	1	B型:6歳児
新宿区	3		
	10		
	21	1	
台東区		1	患者15名。B型:2歳児
江東区	28		
	5		患者18名。
品川区	6		患者15名。
	21		
目黒区	7		
	14		
	1		
	8		
大田区	25		
	12		
	10		
	16		
	5		
	4		
世田谷区	16	1	B型:20歳
中野区	4		
	1		
	21		
	27	7	
	9		型不明1名。
	5		
	8		
	8		
	22		型不明2名。

管轄保健所名	インフルエンザ 迅速診断結果		定点医療機関からのコメント
	A	B	
池袋	5		
	14		
	7		
北区	41		
			患者15名。ずいぶん患者が減少してきました。発熱急診等の問合せも減っています。
	6	2	
			患者15名。全体的に減少していますが、今週初めて70歳以上の方が発症しました。意識レベルが低下して重症感がありましたが、2日目にはタミフルで解熱しました。
西多摩	11		
	5		
	51		
町田	5		
	28		患者65名(休日当番分を含む)。
多摩立川	7	1	
多摩府中			患者20名。
多摩小平	19		
	8		患者12名。
	32		患者38名。
			患者20名。季節型は一体いつ頃から出てくるでしょうか。
	12	1	
	22	1	
	16		
八王子市	23		臨床診断で7名です。
	57		
	1		
	9		
	10		
	27		
	63		

病原体検査情報

◇定点(病原体)医療機関からの搬入検体

*原則として検体採取日の順に掲載しています。

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
11/17	無菌性髄膜炎	4	髄液	ムンプスウイルス	遺伝子
11/20	肺炎	4	咽頭拭い液	ライノウイルス 新型インフルエンザウイルス#	
11/20	急性気管支炎	9M	咽頭拭い液	ライノウイルス	
11/20	急性気管支炎	2	咽頭拭い液	RSウイルス	
11/24	咽頭炎	2	咽頭拭い液	アデノウイルス	
11/24	気管支炎	8M	咽頭拭い液	RSウイルス	
11/24	インフルエンザ	8	咽頭拭い液	ライノウイルス	
11/25	インフルエンザ	13	鼻汁	ライノウイルス 新型インフルエンザウイルス#	
11/26	インフルエンザ	1	咽頭拭い液	アデノウイルス	
11/27	急性気管支炎	5M	咽頭拭い液	ライノウイルス、RSウイルス	
記載無し	けいれん重積	9M	髄液	ヒトヘルペスウイルス6型	
記載無し	脳炎	2	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス6型	

◇積極的疫学調査による搬入検体

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
記載無し	レジオネラ症	62	喀痰	<i>L.pneumophila</i> 血清型I群	分離同定 血清型

*44週報告の全数把握対象疾患症例からの検体。

◇定点医療機関から搬入された検体の遺伝子検査法による亜型

亜型検出件数	インフルエンザウイルス			
	AH1型	AH3型	B型	AH1pdm(新型)*
48週	0	0	0	29***
今シーズン累計**	1	0	0	414

* : 新型インフルエンザウイルスエンザウイルス(プタ由来インフルエンザウイルスA/HINI)。
 **: 新シーズン(2009-2010シーズン)の開始は第36週(8月31日~9月6日)。
 ***: #を含む。

病原体検査情報【検出病原体別・週別】

検出病原体		2009年							
		41週	42週	43週	44週	45週	46週	47週	48週
ウイルス	アデノウイルス	3	3	4	3	1	3	5	2
	ライノウイルス	3	3	11	5	3	6	9	5
	ポリオウイルス								
	コクサッキーウイルスA群								
	コクサッキーウイルスB群								
	エコーウイルス								
	エンテロウイルス71								
	その他のエンテロウイルス	2	10	2	1	1	4	5	
	単純ヘルペスウイルス					2	1		
	水痘・帯状疱疹ウイルス								
	ヘルペスウイルス6/7	3	6	5	2	2	4	5	2
	EBウイルス		2		2	1		1	
	サイトメガロウイルス	2		1	1			1	
	ムンプスウイルス	3	1		1	1	1	1	1
	麻疹ウイルス								
	風疹ウイルス								
	パルボウイルスB19								
	RSウイルス	1		2			4	4	3
	ノロウイルス				1	1			
	ロタウイルス								
	インフルエンザウイルスAH1								
	インフルエンザウイルスAH3								
	インフルエンザウイルスB								
新型インフルエンザウイルスAH1pdm	51	36	32	41	17	37	23	29	
デングウイルス(抗体を含む)									
その他のウイルス									
細菌	カンピロバクター								
	サルモネラ								
	腸管出血性大腸菌								
	その他の腸管系病原菌								
	溶血性レンサ球菌			7					
	その他の細菌	1							
その他の病原体									

病原体検査情報【検出病原体別・臨床診断名別】

2009年41週～2009年48週

臨床診断名 検出病原体	インフルエンザ	上気道炎	下気道炎	感染性胃腸炎	無菌性髄膜炎	咽頭結膜熱	A群溶連菌咽頭炎	流行性角結膜炎	ヘルパンギーナ	手足口病	伝染性紅斑	不明発しん症	流行性耳下腺炎	水痘	麻疹	風しん	その他	
搬入検体数	337	28	63	22	39			1		5	2	10	11			3	128	
ウイルス	アデノウイルス	9	3	8								1	1				2	
	ライノウイルス	14	1	19	2	1					1	2	1				4	
	ポリオウイルス																	
	コクサッキーウイルスA群																	
	コクサッキーウイルスB群																	
	エコーウイルス																	
	エンテロウイルス71																	
	その他のエンテロウイルス	1	4	3	1	3				4			2			1	6	
	単純ヘルペスウイルス																	3
	水痘・帯状疱疹ウイルス																	
	ヘルペスウイルス6/7	1				1						8	1					18
	EBウイルス												2				1	3
	サイトメガロウイルス		1			1							2	1				
	ムンプスウイルス					5								4				
	麻疹ウイルス																	
	風しんウイルス																	
	パルボウイルスB19																	
	RSウイルス			14														
	ノロウイルス				2													
	ロタウイルス																	
インフルエンザウイルスAH1																		
インフルエンザウイルスAH3																		
インフルエンザウイルスB																		
新型インフルエンザウイルスAH1pdm	254	2	8														2	
デングウイルス(抗体を含む)																		
その他のウイルス																		
細菌	カンピロバクター																	
	サルモネラ																	
	腸管出血性大腸菌																	
	その他の腸管系病原菌																	
	溶血性レンサ球菌		7															
その他の細菌			1															
その他の病原体																		